

様式 2

2025 年 学校評価シート（自己評価）

宮原幼稚園

1、園の教育目標

子どもを主体的な存在としてとらえ保育者が個々の特性に応じて臨機応変に発達を助けるという「子どもの人格・人間性の尊重」を基本としています。

当園の教育目標

1. 基本的な生活習慣や態度を養います。
2. 協力する心・助け合う心を養います。
3. 目標や課題をもって活動に取り組み、達成する喜びを理解します。
4. 社会の構成員たる資質を養い、人間が平等であることを理解します。
5. 領域の基本的指導を積み上げ、生活に創意工夫をこらす態度を養います。

2、具体的な目標や計画

教育目標に基づいた指導計画を作成し、より質のよい教育を目指す。

安全管理に関して教職員の共通理解を持ち、子どもの健康維持と安全確保に努めていく。

3、評価項目の取組及び達成状況

評価項目	結果(※)	結果の理由
教育目標に基づいた本年度の指導計画を作成する	A	会議にて日々の保育を反省・検討し記録、次年度の計画に活かした。
指導計画による子どもへの指導の達成度	A	保育者が活動のねらいを理解し指導することができた。
施設・設備の安全を維持するため点検の実施	A	定期的に安全確認のため点検を実施できた。
安全・健康維持に関する子どもへの指導	A	自分の体が大切であることをわかりやすく伝え、健康のための意識を高められるよう指導できた。
緊急事態発生時マニュアルの教職員の共通理解	A	定期的に全体を把握し、共通理解に努めた。

4、具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
A	<p>評価項目の内容を教職員が理解し、適切に実施・指導することができた。</p> <p>施設管理などの子どもをとりまく環境の安全を整えることができた。</p>

○結果(※)について

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である

5、今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
指導計画	前年度の反省をいかしながら既存の指導計画を修正し、より良い保育を実現する様創意工夫する。
安全管理	全体で安全意識を再確認し、問題なく共通理解ができている状態にする。
特別支援教育	支援センター・家庭との連携を図り、最適な保育を模索する。